

日本社会事業大学専門職大学院 リカレント講座

福祉組織の事業を進めていく上で、ソーシャルワークのスーパービジョンが注目され、必要だという認識が高まっています。今日のソーシャルワークにおいては対人支援から地域支援まで幅広い対応が求められており、実践では支援困難な状況や多様なニーズなど様々な課題に迫られます。実践者一人で抱え込まず、組織としての成果をあげるためのスーパービジョンが必要です。

本講座では、福祉組織に備えられているスーパービジョン体制について、みなさんと考えてみたいと思います。

2026年

●日時: **10/24** (土)
13:30~16:30

●受講料: **2,000** 円(税込)

●定員: **30** 名 ※定員になり次第締切

●授業形態: **オンライン**
(Zoom)

※インターネット環境及びノート PC 等
(マイク・カメラ付)が必要となります。

講座R2 福祉組織における

ソーシャルワークスーパービジョン

進行予定

13:30~14:00

「グループスーパー ビジョンを受けて」

話題提供: 専門職大学院修了生
認定社会福祉士制度のグループスーパー
ビジョンを受けて考えたこと、学んだこと
をお話しいたします。

14:00~15:00

「福祉組織におけるスーパー ビジョン体制のあり方」

進行: 木戸 宜子
福祉組織の特性をふまえて、求められる
スーパービジョン体制のあり方、ソーシャル
ワークスーパービジョンをどう展開していくか
について考えます。

15:10~16:30

「ソーシャルワーク スーパービジョンの活用」

進行: 木戸 宜子・木幡 伸子
スーパーバイザー、スーパーバイジーなど、
参加者それぞれの立場から、ソーシャルワー
クスーパービジョンの活用について考えてみ
ましょう。講師の提示する事例場面につい
て、リフレクティングを用いて、ロールプレ
イによりスーパービジョンを体験してみます。

※内容が若干変更になる場合があります。

こはた のぶこ
木幡 伸子 (本学非常勤講師)

略歴: 日本女子大学卒業・大学院修士課程修了、
社会福祉士、地域包括支援センター・デイサービス等の実践歴
専門領域: ソーシャルワーク方法論、機関連携
によるソーシャルワーク
担当科目: 家族システムズアプローチ、
スーパービジョン概論、SW アプローチ (過年度)
研修講師等: 傾聴ボランティア養成研修講師等

きど のりこ
木戸 宜子 (本学教授)

略歴: 日本社会事業大学卒業・大学院修了、社会福祉士、
病院ソーシャルワーカーとして10年の実践歴
専門領域: ソーシャルワーク方法論、スーパービジョン、
インタープロフェッショナルワーク
担当科目: ジェネリック SW、SW アプローチ、
インタープロフェッショナルワーク、スーパービジョン I、
家族システムズアプローチ 他
研修講師等: 社会福祉協議会、福祉施設等のソーシャルワーク研修講師等



お申込み方法

①本学 Web サイトの申込フォーム
からお申込ください。



- ②振込案内、申込内容がメールで自動返信されます。
- ③受講料を金融機関よりお振込みください。
- ④ご入金を確認後、受講日の前日までにはご登録の
メールアドレス宛に授業案内のメールをお送りいたします。
大学院教務課(inkyomu@jcsu.ac.jp)からのメールを
受信できるようにしておいてください。

本学は日本で最初に開設された福祉専門職大学院です。
実践家の育成・マネジメント力の向上を目指し、オンラインや
ハイブリッド授業など働きながらでも学びやすい環境を整えて
います。Web サイト・Facebook を是非ご覧ください。



本学
Web サイト



Facebook

お問合せ

日本社会事業大学 大学院教務課 ☎ 042-496-3106 ✉ inkyomu@jcsu.ac.jp